

新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの事業者さまに対する

枚方信用金庫の取組みについて

枚方信用金庫は創立70周年を機に、未来に向かう新たな経営理念として、以下のとおり定めております。

【 経営理念 】

**相互扶助の理念のもと、地域に根差した金融機関として
未来に向かって人と地域をつなぎ、持続的な成長とともに
地域社会の発展に貢献する信用金庫を目指します**

この経営理念に則り、新型コロナウイルス感染症の影響でお困りのお客様に対し、枚方信用金庫はなんとか解決策はないものか、その手助けをしたいと考えています。

お客様の資金繰りの相談だけでなく、新型コロナウイルス感染症の影響で、部材の調達に影響のあるお客様の課題には、信用金庫の系統中央機関であります「信金中央金庫」のビジネスマッチングを活用して、全国255の信用金庫が結集した「新型コロナウイルス感染症対応緊急ビジネスマッチング」のプラットフォームという場を提供し、日本全国の事業者さまの課題解決、金融支援を行うものです。

「あの材料さえあれば稼働させられるのに・・・」、「あの部品さえあれば・・・」
こういう相談があれば、全国の事業者に問い合わせして、余裕のある在庫があればまわしていただけるように、枚方信用金庫はなんとか解決策はないものか、その手助けをしたいと考えています。

【新型コロナウイルス感染症の影響による貸出金に関する10項目の支援について】

1. 事業継続意欲があるお客様を、枚方信用金庫は積極的に応援致します。
2. 緊急を要する資金は、迅速に対応し融資の可否を判断し、回答させていただきます。
3. 経営環境が通常に戻った時に、返済負担の無い元利金返済の範囲で取り組みます。無理な貸出金で将来の負担にならないように経営環境をよく分析します。
4. 新型コロナウイルス緊急融資があるからと、「無理してでも、出来るだけ多く借りてください」というような、顧客に負担を強いるような無理やり貸付することは致しません。また、御社の不足部品や不足材料の仕入れ先を見つける、あるいは御社の余剰在庫の販売先を探すような、ビジネスマッチング支援も積極的に行っています。
5. 既往債務については、事業者さまの状況を丁寧にフォローアップしつつ、元本・金利を含めた返済猶予等の条件変更について、迅速かつ柔軟に対応いたします。新たな資金の貸出がよいのか、今の貸付金の返済方法や期間など、条件変更して対応する方がよいのか、ご一緒に検討させていただきます。
6. 新型コロナウイルス感染症の終息の時期が特定できない為、新たな貸付金につきましては現時点での返済原資の範囲内での返済ができる元利金で取組み、既存借入の元本の据置等の条件変更もセットすることにより、終息した後に返済が過度の負担とならないように考慮します。
7. 複数の借入を一本化して、月々の返済金を減額することも検討します。
8. 融資を受け付ける際には、今後の見込みについて返済原資を確認する経営計画も事業者さまとご一緒に検討します。
9. 返済原資については、当期純利益と減価償却費から返済原資を求めるよりも、現状のキャッシュフローで考えてまいります。
10. 短期的な展望に左右されることなく、今回の緊急対応が将来の販路拡大等、事業者さまの長期的な成長に結びつか否かも、視野に入れて対応いたします。